

ご愛読者の皆さまへ ~定期購読申し込みのお願い~

いつもThe Watch & Jewelry Todayをご愛読いただき、有難うございます。
これまで無料でご愛読いただいていた皆様の郵送を順番にお止めさせていただいております。
ご購読を希望する場合は、右のQRコードよりご登録をお願いいたします。
定期購読料は、年間8500円です。宜しくお申し込み申し上げます。
お問い合わせ=時計美術宝飾新聞社(TEL:03-3833-1886 FAX:03-3833-1886)



保険のご相談は(株)東時へ 本社:03-5817-0353 西日本支社:06-6252-4477

SUZUHO logo and contact information: 株式会社 鈴峯 本社:東京都品川区上大崎3-14-34 TEL:03-6859-0085

時計美術宝飾新聞社 contact information: 〒110-0015 東京都台東区東上野1-26-2



THE WATCH & JEWELRY TODAY logo and W&J stylized logo.

次世代を育成する「貴金属装身具」職種
宝飾店やジュエリー工房で活躍する
専門的なジュエリー職人を応援

日本ジュエリー協会(JJA)の技能者育成支援の一環として、大会運営の協力に、運営委員兼競技委員主査の坂巻章雄氏(副委員長)、競技委員の小池浄氏(同委員)、榊原俊洋氏(同委員)、今野琢也氏(副ミキモト装身具)の4名を派遣した「第62回 技能五輪全国大会」が、11月22日~25日の4日間、愛知県で開催され、ジュエリー製作競技となる「貴金属装身具」職種の受賞者が発表された。
金賞は松潤颯馬氏(東京、ヒコ・みづのジュエリー・カレッジ)、銀賞は土田里彩子(山梨、山梨県立宝石美術専門学校)、銅賞は下出晏慈氏(山梨、関オギハラ)、敢闘賞は國井綾乃氏(東京都、ヒコ・みづのジュエリー・カレッジ)の4人が受賞。
今年の競技課題は4つに分割され、課題ごとに採点が行われた。1日目には課題の飾り部分を製作。2日目には前日に製作した課題を組み合わせ、最終仕上げまでを行い、作品を完成させた。また、フリーデザインを起し、それ

を作品に組み入れる内容も含まれ、完成した作品に対して総合評価が与えられた。ライブ配信も行われ真剣に取り組む選手の姿が配信された。
貴金属装身具職種とは、金、銀、プラチナなどの貴金属や宝石を材料として、様々な形に加工されたペンダントや指輪、ブレスレット、ブローチなどを製作する職人のこと。天然の宝石は、その希少性が尊ばれ、色・形状も一つ一つ異なる。自分の指先から、世界でひとつだけのジュエリーを生み出せる、そこがこの仕事の最大の魅力。貴金属装身具製作技能士の活躍の場は、主に宝飾店やジュエリー工房。きわめて専門的な職人世界で、需要の絶えない活発な業界である。
競技委員主査の坂巻章雄氏(南坂巻工芸社)は、「ポイントは確実な作業力。貴金属の特性を活かし、繊細な装身具をミスなく製作するには、作業の確実性が重要。デザインが優れていることはもちろんですが、迅速かつ丁寧な作業が何よりも大切です。国際大会と

同等レベルが求められ、それぞれの工程で一切の妥協は許されません。同時にデザインをカタチにする応用技術があつて、初めて優美な貴金属装身具が完成します」と解説している。
JJAの技能者育成支援委員会では「ものづくり」に対する関心を高め、技能大会への参加者を増やし、ひいては日本のジュエリーの品質を維持向上させるため、2015年度より表彰制度を設け、入賞者には報奨金(金賞10万円、銀賞5万円、銅賞3万円)を授与している。
この大会は昭和38年より毎年開催されており、幅広い職種を対象にした唯一の全国レベルの技能競技大会。また、偶数年度の大会は、翌年に開催される技能五輪国際大会(隔年開催)の選考を兼ねる。

技能五輪国際大会で銅メダル獲得
13年ぶりに福島大志さんが奮闘

2年に一度開催される、60の国と地域から優秀な成績を取った選手が技術を競い合う「第47回技能五輪国際大会」が、フランス・リヨンで、9月10日~15日の6日間にわたり開催され、世界16カ国が参加した貴金属装身具職種に挑んだ福島大志さんが銅賞を獲得した。なお福島さんは、2023年度の技能五輪全国大会で金賞を獲得している。



銅メダル獲得の福島大志さん

金賞は中国、銀賞は韓国、銅賞は日本となり、敢闘賞は、フランス、台湾、インド、イラン、オーストラリアとなった。
銅賞は喜ばしいことだが、近年の大会では中国や韓国が連続して金賞を獲得するなど、日本の強化不足が見られており、課題となっている。
次の第48回は2026年の9月に中国・上海で開催され、第49回は日本(愛知)での開催が決定している。

カンブリア宮殿が「夜の夜明け」日経などメディアに多数出演のオーダースーツのSADA
人気の佐田社長講演会を開催

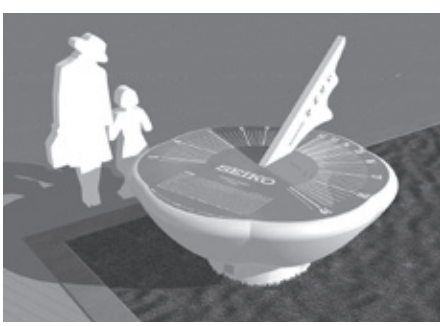


驚かす行動力を持ち主である。その人を惹きつける面白さの中で自社のスーツを忘れさせない強い自社PR力が売りのように見えるかもしれないが、佐田社長の話が聞きたくて殺到する講演の内容は、「借金25億円・どん底からの逆転」である。破綻寸前の会社を黒字化するも、莫大に抱えた有利子負債の問題を解決すべく2007年に金融機関の債権放棄と共に会社を再生ファンドに売却することを決意した後、経営コンサルタントを経て、2011年に当時のオーナーから再び立て直しを任せられ、佐田に復帰。再び社長としてオーダースーツの工場直販事業に注力し、本格フルオーダースーツ初限定19,800円という衝撃的な価格を打ち出し、V字回復した業「スーパーJチャンネル」ほか、日経新聞、読売新聞、朝日新聞、毎日新聞、東京新聞、日経産業新聞、産経新聞、日経MJ、PRESIDENTなど、数多くのメディアに取り上げられている「オーダースーツSADA」の代表取締役社長 佐田展隆(さだのぶたか)氏による講演会が、2025年2月12日15時40分から始まる眼鏡記者会(加盟5社6媒体:美濃部隆代表幹事)の「2025年新春賀詞交歓会」にて開催される。
佐田展隆氏は4代目の代表取締役社長だ。TVなどでは、自社スーツを織いスキージャンプを飛んだり、富士山に登ったり、東京マラソンを完走するなど人を訪れた人に「いのち」や「進化」、創造性」とは何かを考える時間を提供する。



「カンブリア宮殿」「ワールド・ビジネスサテライト」「ガイアの夜明け」「スーパーJチャンネル」ほか、日経新聞、読売新聞、朝日新聞、毎日新聞、東京新聞、日経産業新聞、産経新聞、日経MJ、PRESIDENTなど、数多くのメディアに取り上げられている「オーダースーツSADA」の代表取締役社長 佐田展隆(さだのぶたか)氏による講演会が、2025年2月12日15時40分から始まる眼鏡記者会(加盟5社6媒体:美濃部隆代表幹事)の「2025年新春賀詞交歓会」にて開催される。
佐田展隆氏は4代目の代表取締役社長だ。TVなどでは、自社スーツを織いスキージャンプを飛んだり、富士山に登ったり、東京マラソンを完走するなど人を訪れた人に「いのち」や「進化」、創造性」とは何かを考える時間を提供する。

セイコーグループ(株)は、2025年日本国際博覧会のシグネチャーパビリオンにおいて、音楽家であり数学研究者、STEAM教育家の中島さち子氏がプロデューサーを務める「いのちの遊び場 クラゲ館」に、パートナーとして協賛することを発表した。
同社は、クラゲ館の敷地内に「生物の根源」を象徴するクラゲをモチーフに制作した直径2メートルの日時計を設置するほか、オリジナル日時計作りを通して「人類と時」について考えるワークショップ「時育@ときい」わくわく日時計づくり教室を実施する予定だ。これらの取り組みを通して、「生きる喜びや楽しさを感じ、ともにいのちを高めていく共創の場の創出」を目指す中島さち子氏の理念実現に協力していく。
日時計は、「いのちの源」とも言える太陽を通して時間を知ることができ、人類最初の時計。太陽と地球とが作り出す「時」は、人類が生まれる以前から今も変わらない時間のサイクルを繰り返しており、このサイ



直径2mの「セイコークラゲ日時計」
日本国際博覧会に設置を発表

ルの中で様々な「いのち」が生まれてきた。今回制作した日時計では、地球上における生物誕生初期に生まれ、生物の根源とも言えるクラゲをモチーフとしている。実際に時刻を読み取ることでこの「セイコークラゲ日時計」を通して、訪れた人に「いのち」や「進化」、創造性」とは何かを考える時間を提供する。

株 萩原 logo and contact information: 東京都文京区湯島4-6-11 湯島ハイタウンA棟803号 TEL (3811) 6288

FD.P Lab Fixture Display & Packaging Laboratory advertisement with QR code.

The Jewelry Concierge advertisement with QR code and contact info: https://mns.murata-brain.jp

Kuwayama advertisement for rings with QR code and contact info: 03-3835-7235

KOHSAI ONLINE SHOP GRAND OPEN advertisement with QR code and contact info: https://shop.kohsai-qq.co.jp/

LANVIN COLLECTION advertisement with contact info: 03-3837-0783

甲府メッキ advertisement with QR code and contact info: 055-232-4421